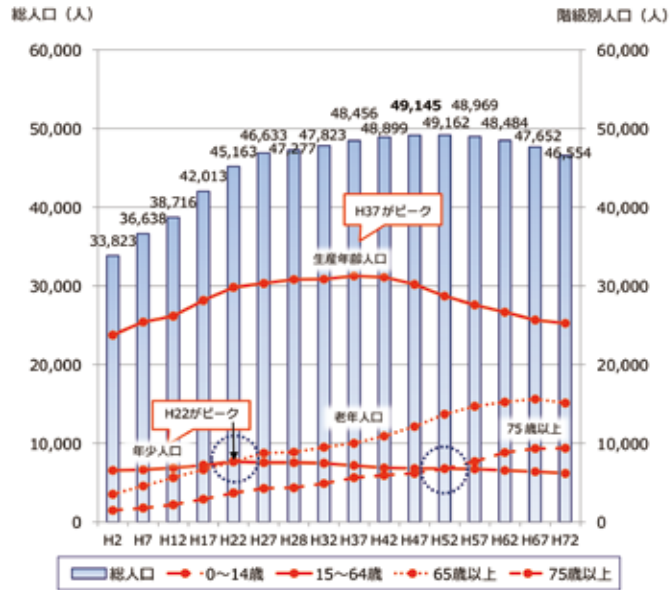


# 1. データで見る高浜市の公共施設の姿

## 人口は？ 税収入は？

今後、高浜市では…

- **生産年齢人口は横ばい**  
…税収の増額が見込めない
- **高齢者人口の増加**  
…医療費・介護費・扶助費などの増大
- **年少人口の横ばい**  
…学校・幼稚園・保育園を今後も維持していく



## 建物の数は？ 経過年数は？

- 1) **施設数・延床面積** 施設数：114施設 延床面積：約12.6万㎡  
→施設面積の約半分は、学校や幼稚園・保育園・こども園、児童センターなどで占めている
- 2) **整備時期** 1970年代(昭和45年～54年)に最も多く整備されている  
→築30年以上が40%強を占めている
- 3) **更新費用** (平成23年時点)  
114施設すべてを更新すると→40年間で約522.5億円(\*)が必要→年平均13.1億円

\*522.5億円は、総務省から参考に示されている単価等で計算しており、実勢価格ではありません。

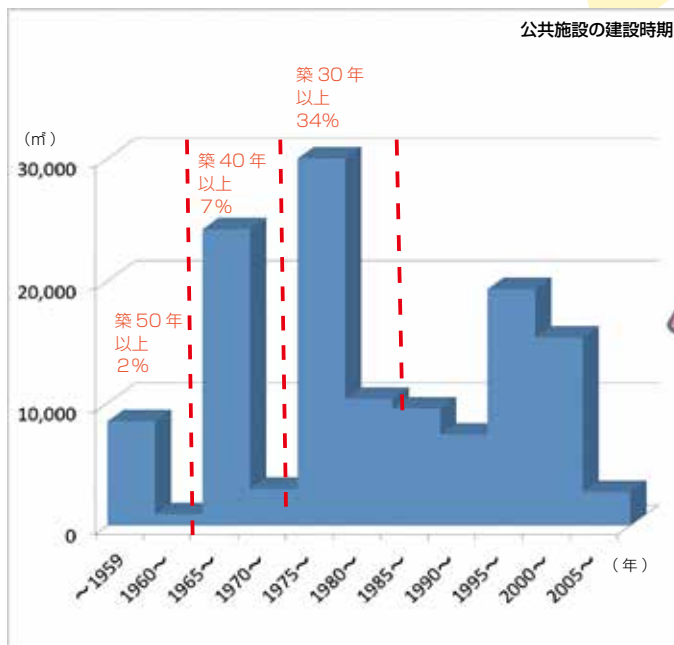
市民のライフラインを支える道路・橋りょうなどのインフラの更新費用は別途必要  
\*インフラ施設全体(一般会計・特別会計含む・40年間で約332.5億円(年平均9.0億円))

施設更新の大きな波に備えた取組みが必要!

## 高浜市の公共施設建設時期と面積

### 公共施設全体の延床面積

教育施設、幼児・児童向けの施設が全体の約半分



同じころに建てた方が多いのかな

